

はままつの社会福祉貢献活動

地域と企業がつながり、より安心して暮らせる浜松に…。
わたしたちの住む浜松の企業・団体が行う社会福祉貢献活動を紹介します。

小さな取組み、大きな一歩

株式会社 山本エコロジーサービス……………(中区)

今回紹介するのは、廃棄物の中に眠る価値を創造し、環境に一番優しい処理方法を常に模索し、新しい取組みにチャレンジしている廃棄物処理、古物、リサイクル企業の(株)山本エコロジーサービスです。

こちらの会社では、「廃棄物を預かる者として、価値ある物へ再生することに挑戦します。」「会社の繁栄、社員のしあわせ、関係企業の発展、地元社会の発展へこころを込めて貢献します。」を企業理念として、地域のため、将来の地球環境のために社会貢献活動を展開しています。

一つ目の活動は会社の近くにある小学校、中学校付近の横断歩道で、毎朝7時半から社員による旗振り活動です。きっかけは9年前、トラックを運転する機会が多い仕事であり、事故を減らす取組みと、地元地域に貢献したいという思いから活動を始めました。

この旗振りを通して、交通安全に対する意識が向上して事故の減少と、地域の子どもたちの安全を見守るという二つの良い効果が挙げられています。

二つ目の活動は、やはり付近の小学校、中学校の児童、

生徒を対象に、ゴミの問題やリサイクルについて考え、体験する環境教育です。浜松市のゴミの現状からゴミを減らす取組みを伝えることや、生ゴミの一部から堆肥を作り、会社で管理している畑(夢ファーム)でサツマイモの収穫体験を行っています。

その他にもEco Meister (エコマイスター) 制度を展開し、企業や店舗でゴミを減らす取組みを進めています。

こうした活動の中で環境についてみんなで考えて、より良い環境を未来へつなげると共に、子どもたちには環境について考えるヒントにしてもらい、行動につなげられる力を養ってもらいたいと、(株)山本エコロジーサービスでは考えています。



▲小学校での環境教育



▲夢ファームで収穫体験



▲スクールガード

教えて子育て

身近な地域の中で 子ども・子育てを支援する

主任児童委員

少子化や核家族化が進み、地域のつながりが希薄化している中、子育て家庭の孤立化や育児不安、学校でも様々な問題が深刻化しています。そうした中、地域の子どもたちが健やかに成長するために主任児童委員が様々な活動をしています。

- 市区町村、福祉事務所、児童相談所や保健所、学校などの関係機関と区域担当児童委員との連絡調整
- 乳幼児とその親が集う「子育てサロン」の開催
- 学校と連絡会を開催し児童の情報交換
- 放課後の子どもたちの居場所づくり など

浜松市における主任児童委員の実数

106名



H25.10.1現在